採用企業様のお困りごとや採用に至った背景

- ・現場スタッフに腰痛持ちが多くて困っている
- ・腰痛対策でパワーアシストスーツを導入しても現場は使いたがらない
- ・履いているだけで効果が出るならこれ以上のことはない
- ・腰痛災害(労災)が問題になっているので対策したい
- ぎっくり腰の対策にならないか
- ・重量物を持つ、運ぶような作業の腰痛対策がないか
- ・腰痛やぎっくり腰で休職者が出ている
- ・休退職により、生産性に支障が出ている
- ・身体の不調を理由に退職されるのが困る
- ・退職されると人材難で人が補充できない
- ・退職者が多いと採用も大変だが、採用後の育成コストも負担になっている
- ・安全靴や元々のインソールが合わない、履きたくない
- ・安全靴そのものが足先のプロテクト機能以外の身体のケアができていない
- ・立ち仕事から下半身(足腰膝)が辛い
- ・歩き回ることが多く、足の疲労対策をしたい
- ・立ち仕事対策で緩衝マットを導入したが効果が出ない
- ・女性スタッフからの身体の辛さを訴えられることが多い
- ・スタッフの高齢化による身体のケアが課題(継続雇用のために)
- ・つまづき、転倒などによる労災があって対策をしたい
- ・高齢スタッフの体を守る良いものはないか(立ち仕事)
- ・高齢スタッフが多いので、何らかのケアをしたい
- ・高齢化が進行していくが、健康寿命対策を早めにスタートしたい
- ・労働環境改善や福利厚生を充実させ、スタッフのモチベーションを高めたい
- ・現場スタッフの福利厚生に加えることで、求人に少しでも有利にしたい
- ・福利厚生の充実を図り、スタッフのモチベーションを高めたい